

【防草・防根資材カタログ】

For WEED CONTROL

ONE STEP FORWARD!

雑草にお困りではありませんか？

私たちは施工現場にあわせ、

防草・防根・葛対策に関する資材をご提案いたします。

 小泉製麻株式会社

INDEX

小泉製麻の防草・防根資材

P.3-4 防草シート 簡易選定ガイド



P.5-6 防草シート KOMAシリーズ

砂利下・曝露



P.7-8 防草シート 緑化マルチフェルトシリーズ

曝露



P.9 緑化ニードルマルチ

植栽



P.10 ベタ〜とシート

畦畔・都市整備



P.11-14 バリオスネット

葛(くず)対策



P.15-16 イカ・スミ

端部・構造物周辺



P.17-18 防根防竹シート ROOT BLOCK

根茎境界



P.19-20 副資材



※当社の「強壮雑草」とは、貫通能力の高い雑草(チガヤやクマザサなど)と突き上げ能力の高い雑草(メドハギやイタドリなど)を示しています。雑草の生長に必要な要素である光、もしくは水の供給を妨げることで、生長を阻害することができます。小泉製麻の防草資材は、これらの要素のいずれかを妨げる、もしくは両方の要素を妨げることで防草効果を発揮します。

防草シート 簡易選定ガイド

Selection Guide

シリーズ名	KOMAシリーズ				緑化マルチフェルトシリーズ パワーマルチ工法対応			
品名	KOMA100EX	KOMA150	KOMA200	KOMA250	Ver.600	Ver.5	エバー	緑化ニードルマルチ
厚さ(mm)	0.3	0.4	0.5	0.6	4	2	2	2.5
質量(g/m ²)	100	150	200	250	600	310	850	—
幅(cm)	100・200	110・210	110・210	110・210	100・200	100・200	100・200	100・200
長さ(m)	50	50	50	50	50	50	20	50
色	●グレー	●グリーン ●ブラウン	●グリーン	●グリーン	●グリーン	●グリーン	表●グリーン 裏●グレー	●ブラウン
用途	砕石・砂利下専用	砕石・砂利下／曝露			曝露			植栽併用
特長	スパンボンドタイプ				フェルト4mm厚	フェルト＋スパンボンドの 2層タイプ	遮水タイプ	マルチング資材
材質	ポリエステル				ポリエステル		ポリエステル オレフィン系樹脂	ポリエステル ポリプロピレン
遮光率	—	99%以上			99%以上			99%以上
耐用年数※1	—※2	5年程度～	6年程度～	—※3	10年程度～			7年程度～
掲載ページ	P.5～6				P.7～8			P.9

※1: 防草業界には耐用年数の明確な指針が定められていないため、当社では実際に敷設した現場の経過年数を目安として記載しております。
目安値のため、保証値ではございません。実際の耐用年数は使用状況により異なります。
※2: KOMAシリーズを砕石・砂利下に敷設した場合、曝露条件ではないため「半永久的」としております。 ※3: 当社試験圃場で実地追跡調査中

— イニシャルコストを抑えたい

✓ 砂利や人工芝の下に敷設	KOMA100EX
	KOMA150※4
✓ 曝露敷設	KOMA200
	KOMA250

※4: 砂利や人工芝の下に敷設の際、埋土種子が残存している場合

おすすめ **KOMAシリーズ** P.5～6

— 長期対策をしたい

✓ 価格を抑えてできるだけ長く	緑化マルチフェルト Ver.600
✓ 強壮雑草などを長期間抑制	緑化マルチフェルト Ver.5
	緑化マルチフェルト エバー

おすすめ **緑化マルチフェルトシリーズ** P.7～8

— 植栽と併用したい

✓ 針葉雑草が優勢	緑化マルチフェルト Ver.5	P.8
✓ 広葉雑草が優勢	緑化ニードルマルチ	P.9

— 目地、端部の防草

✓ 縁石周辺対策	イカ・スミ	P.15
✓ 支柱周りなどのスポット対策		

— 葛などのつる性植物対策

✓ 葛などのつる性植物対策 ✓ 小動物侵入防止 ✓ 防風対策	バリオスネット	P.11
--------------------------------------	---------	------

— 小規模法面、街路などの維持管理

✓ 緑化したい場合	べた～とシート	P.10
✓ 竹・根の侵入防止	ROOT BLOCK	P.17

1 COLUMN

防草シートの必要性について

1 防草シート使用のメリット

防草シートを施工する事で、除草剤散布や草刈りの労力を軽減できます。
また、害虫や害獣の棲み処が出来にくく、地域の安全性向上にも寄与します。
防草シートの種類は様々で、目的や現場環境によって、最適な仕様は異なります。
目的に応じた品質・仕様のシートを選定し、雑草対策・景観保持にお役立てください。

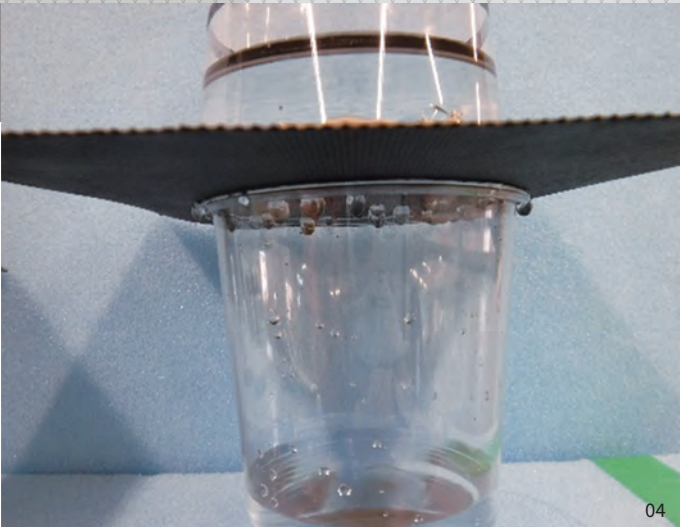
2 遮光率について

防草シートの要求物性のひとつに、遮光率があります。
遮光率が高いほど、光合成に欠かせない太陽光を遮断し、雑草の生長を抑制します。
小泉製麻の防草シートは極細繊維を用いて密度ムラを最小限に抑えており、砕石下向けのKOMA100EX以外、全て99%以上の遮光率を保持しています。
ぜひサンプルを光に透かしてみてください。遮光率の高さを実感いただけます。

3 透水性について

透水性が悪いと、シートの上に水たまりができ、そこに雑草の種子が飛来して発芽し、再び雑草が生えてしまうという逆効果になることもあります。
水が溜まることで、不陸の発生につながり、衛生面で良くない影響が生じるため、防草シートの透水性も選定時にポイントとなる要件です。

当社の防草シートは全規格で透水試験を実施しています。▶



コーマ KOMAシリーズ

細い繊維を使用することで密度ムラを減らし、雑草の突き抜け・すり抜けに対して強い抑制能力を発揮するシリーズです。

主に土木用途・エクステリア用途で使用され、碎石下や曝露敷（KOMA 100EXを除く）ともに使用可能です。

多数実績のある安心のロングセラー商品です。

KOMAシリーズ共通の特長

- ☒ **沈下防止**
碎石・化粧砂利・ウッドチップのセパレートとして
- ☒ **耐摩耗性**
プレス加工をしているので繊維同士がはがれにくい
- ☒ **施工性**
ハサミ・カッターで容易に加工可能

KOMAシリーズ共通の抑制効果



KOMA250・200・150は、さらに牧草種(イネ科)・クマザサ・メドハギ・イタドリを抑制します。



KOMA 250

曝露耐久性と防草能力がシリーズ随一です。

- | | |
|------|--|
| 施工場所 | 曝露・碎石下 |
| 特長 | <ul style="list-style-type: none">☒ 耐久性 高強度でシリーズの中でも最も高い耐久性☒ 遮光性 太陽光を99%以上遮光することで、雑草の生長を抑制☒ 強壮雑草にも イネ科等にも対応可能 |

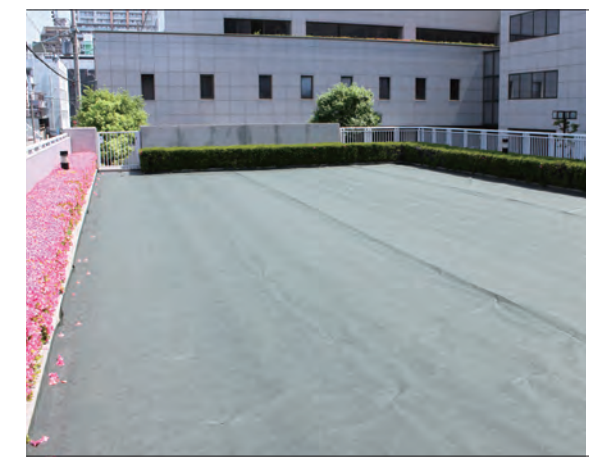


KOMA 200

SMR-A/B

耐久性と防草能力のバランスが取れたシートです。

- | | |
|------|--|
| 施工場所 | 曝露・碎石下 |
| 特長 | <ul style="list-style-type: none">☒ 耐久性 高強度で高い耐久性☒ 遮光性 太陽光を99%以上遮光することで、雑草の生長を抑制☒ 強壮雑草にも イネ科等にも対応可能 |

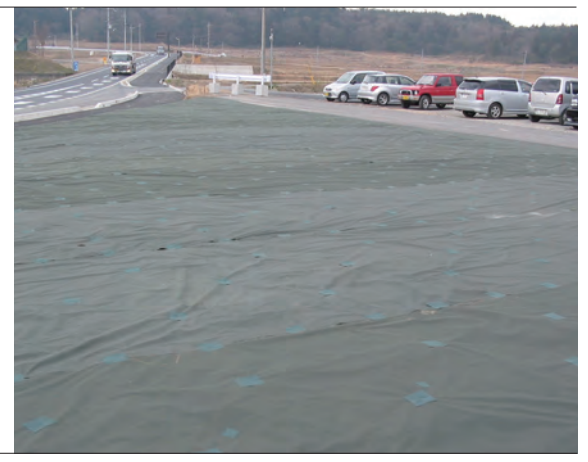


KOMA 150

SMR-A/B

曝露タイプでは一番経済的でありながら、十分な防草能力を兼ね備えています。

- | | |
|------|---|
| 施工場所 | 曝露・碎石下 |
| 特長 | <ul style="list-style-type: none">☒ 遮光性 太陽光を99%以上遮光することで、雑草の生長を抑制☒ 透水性 透水性に優れ、迅速に水分を土壌に還元☒ 強壮雑草にも イネ科等にも対応可能 |



KOMA 100EX

碎石下専用

碎石等セパレートに特化した商品です。

- | | |
|------|--|
| 施工場所 | 碎石下 |
| 特長 | <ul style="list-style-type: none">☒ 防草性 一般雑草の突き抜けや飛来種子の着根を抑制☒ 透水性 透水性に優れ、迅速に水分を土壌に還元☒ 柔軟性 柔軟性があり、地面の凹凸に馴染みやすい |



砂利施工時

品名	厚さ (mm)	重量 (g/m ²)	幅 (cm)	長さ (m)	碎石・砂利下	曝露	難燃性	遮光性	材質	色
KOMA250	0.6	250	110・210	50	○	○	○	◎	ポリエステル 長繊維不織布	●グリーン
KOMA200	0.5	200	110・210	50	○	○	○	◎		●グリーン
KOMA150	0.4	150	110・210	50	○	○	○	◎		●グリーン ●ブラウン
KOMA100EX	0.3	100	100・200	50	専用	一※	○	○		●グレー

※曝露で短期間のご使用を検討される場合は事前にお問い合わせください。

緑化マルチフェルトシリーズ

多くの現場実績を誇るロングセラー商品です。自動車専用道路をはじめ、鉄道や公共及び民間物件で広く採用されています。熱融着で貼り合わせ可能な「パワーマルチ工法」を使用することができ、現場のニーズに合わせて幅広くご提案できるシリーズです。

緑化マルチフェルトシリーズ共通の特長

- ✓ **長期対策**（目安10年～）
高密度、高強度のニードルパンチ製法を採用
- ✓ **施工性**
パワーマルチ工法が使える
- ✓ **NETIS登録**
NETIS(SK-000011-V)
※掲載は終了しています

緑化マルチフェルトシリーズ共通の抑制効果



etc.

エバー・Ver.5はさらに、牧草種（イネ科）・クマザサも抑制します。



etc.

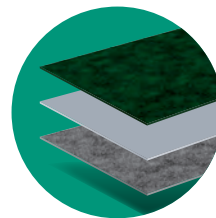


エコマーク認定商品
認定番号：21 131 001
再生PET繊維 70%

対象商品
緑化マルチフェルト エバー
緑化マルチフェルト Ver.600

緑化マルチフェルト エバー

コンクリートシールの代用品として！
小泉製麻オリジナル3層構造の不透水性防草シートです。



遮水性

NETIS
KK-200039-A



施工場所 曝露

- ✓ **高い遮光性** シリーズの中で最も高い遮光性で、雑草の生長を抑制
- ✓ **不透水性** 内部の遮水構造により水分を遮断し、雑草の生長を抑制
- ✓ **施工性** 不透水資材の中では軽くて使いやすい



緑化マルチフェルト Ver.5

チガヤ（イネ科）などの強壮雑草対策ならお任せ！
耐貫通性に優れた2層構造の長期対策用シートです。

施工場所 曝露

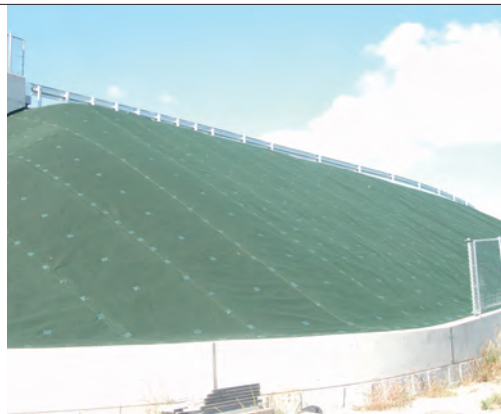
- ✓ **遮光性** 太陽光を99%以上遮光することで、雑草の生長を抑制
- ✓ **透水性** 透水性に優れ、迅速に水分を土壌に還元
- ✓ **強壮雑草にも** イネ科等にも対応可能

緑化マルチフェルト Ver.600

安心の4mm厚に仕上げたフェルトタイプのスタンダード商品です。

4mm厚

SMR-E/F



品名	厚さ (mm)	重量 (g/㎡)	幅 (cm)	長さ (m)	用途	難燃性	透水性	材質	色
エバー	2.0	850	100・200	20	コンクリートシール代替品として	○	—※	ポリエステル短繊維不織布 オレフィン系樹脂	表 ●グリーン 裏 ●グレー
Ver.5	2.0	310	100・200	50	イネ科の強壮雑草用	○	○	ポリエステル短繊維不織布 ポリエステル長繊維不織布	●グリーン
Ver.600	4.0	600	100・200	50	一般雑草用	○	◎	ポリエステル短繊維不織布	●グリーン

エコマーク認定商品 ※不透水性製品のため、測定不可

パワーマルチ工法について

NETIS登録 (SK-000011-V) ※掲載は終了しています

パワーマルチ工法は特殊なポリエステルの融点を利用し、熱融着で緑化マルチフェルトを貼り合わせる工法です。接着剤や火気を使用する必要がないため、シート同士を簡単かつ安全に貼り合わせることができます。

施工方法

1



緑化マルチフェルトの重ね部を10cmほどとります。

2



専用機械の特注ノズルを貼り合わせの隙間に挿入します。片手でおさえながら溶けた繊維を貼り合わせます。

3



熱融着が弱い箇所には繰り返しノズルを通し、確実に接着させます。十分に接着されると強く引っ張っても剥がれません。

施工方法の動画はこちらから！

POINT

通常の接着剤を使用したシートの貼り合わせよりも、熱融着で接着することで正確に固定することができます。

※上記工法を使用することができる製品は「緑化マルチフェルト」シリーズに限ります。※専用機械は購入、もしくは「緑化マルチフェルトシリーズ」をご購入の方は、レンタルが可能です。



地被植物など植栽併用に適したマルチング資材

緑化ニードルマルチ

販売開始から20年以上の実績のあるロングセラー品です

防草・地被植物活着促進シート

べた〜とシート

雑草の防草効果+センチビードグラスの活着効果

特許取得
(6487511)

施工場所 曝露

抑制効果



etc.



- 特長
- ✓ 植栽併用に 植栽との併用施工に適したマルチングシート
 - ✓ PET不織布・PP織布一体化タイプ 広葉雑草を広く抑制
 - ✓ 透水性 透水性に優れ、迅速に水分を土壌に還元

厚さ (mm)	重量 (g/㎡)	幅 (cm)	長さ (m)	用途	難燃性	遮光性	透水性	材質	色
2.5	250	100・200	50	植栽併用	○	◎	○	ポリエステル短繊維不織布 ポリプロピレン織布	●ブラウン

- 施工場所 曝露・畦畔
- 特長
- ✓ 防草と活着 特殊な織技術による雑草の抑制とセンチビードグラスの活着効果
 - ✓ 土壌流出防止 活着によりシートと地面を一体化
 - ✓ コスト削減 べた〜とシートと、センチビードグラスのアレロパシー効果により、管理コストを大幅削減

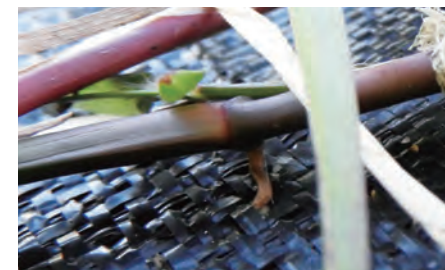


法面（畦畔）管理における手間軽減を目的とした製品です。特殊な織技術を用いて高密度でセンチビードグラスが活着しやすいシートです。農業用途での実績が主でしたが、近年は、都市整備のニーズと合致しており、街路や都市公園、店舗屋外などでの施工実績も増えています。

幅 (cm)	長さ (m)	用途	難燃性	遮光性	材質	色
186	50	防草・ 地被植物活着促進	○	○	ポリプロピレン	●ブラック



センチビードグラスの節根がシートを貫通



フェンスに絡みつく葛の対応にお困りなら

バリオスネット

小動物・強風対策としてもご利用いただけます

長期対策用

特許取得
(6757962)

NETIS
KK-190007-VE

抑制効果



葛(くず)



小動物



風

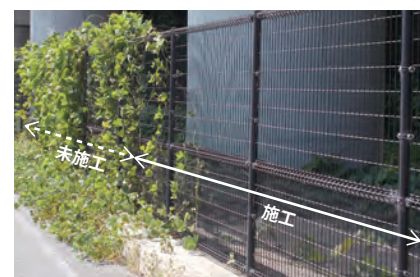
特長

- ✓ **細かい目合い** 葛(くず)が絡みにくい目合いでフェンスへの登攀を抑制
- ✓ **特殊加工** 目ズレしない特殊加工
- ✓ **耐 候 性** 長期利用(10年以上)を想定した優れた耐候性
- ✓ **施 工 性** 軽量・形状保持の特性による高い施工性



葛が立ち入り防止フェンスや転落防止柵等へ登攀（とうはん）するのを抑制できます。防草シートとセットで施工することにより、より高い効果を発揮します。鉄道や自動車専用道路、公共物件などの安全対策で使用されています。

規格 (mm)	重量 (g/m ²)	幅 (cm)	長さ (m)	材質	色
2×4	約220	185	50	ポリエチレン	●ブラック
2×2	約190				



施工・未施工の比較



施工・未施工の比較



柵を乗り越えた葛

2 COLUMN

バリオスネットと防草シートの併用について

1 防草シートの必要性

バリオスネットを設置したフェンス付近に自立性の高い雑草種（キク科の大型種など）・灌木（ハギやイタドリ、ヨウシュヤマゴボウなど）があると、葛はそれらの植物を利用してフェンスを乗り越えようとします。フェンス付近の雑草を抑制し、葛の乗り越えを防ぐために、防草シートとの併用をおすすめします。



2 バッファーゾーンを設ける

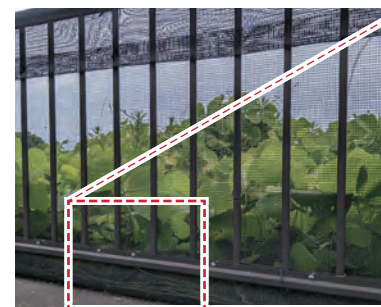


フェンスの間際に防草シートを敷設することで、バッファーゾーン（緩衝地帯）を設けることができます。それによりフェンスを乗り越えてくる葛を抑制することができます。現場状況にもよりますが、2m程度のバッファーゾーンを設けることで、おおその葛が抑制できます。（当社調べ）

3 防草シート併用のポイント



防草シートを敷設した地際部分に隙間が生じると、そこから葛が生育します。例えば、支柱部分は円カッターを使用し防草シートを加工するなど、地際に隙間を作らない施工をすることで、より恒久的な管理が可能です。



バリオスネット越しに見える葛。葛はこちら側に乗り越えていません。

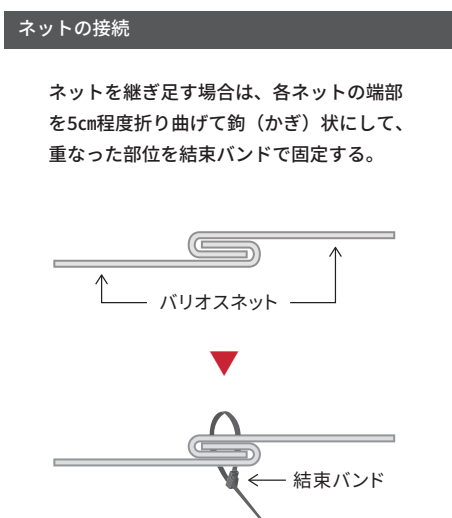
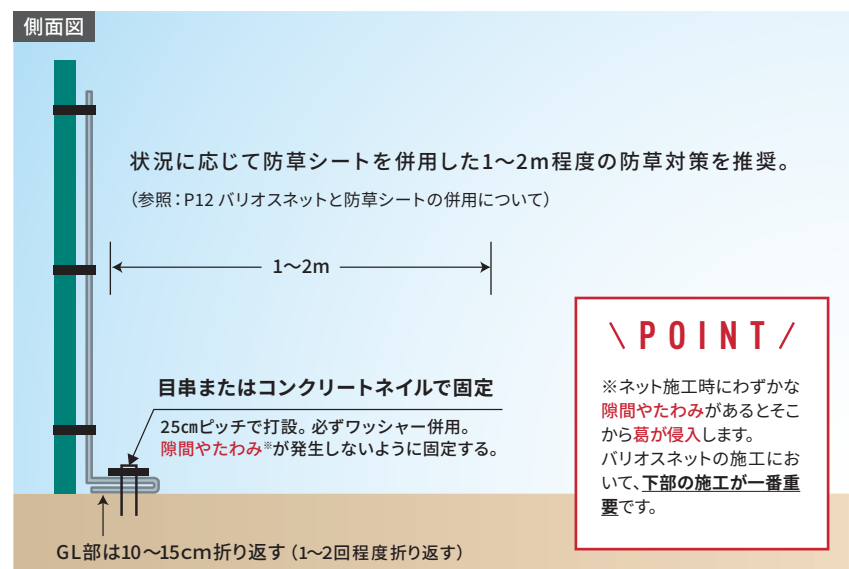
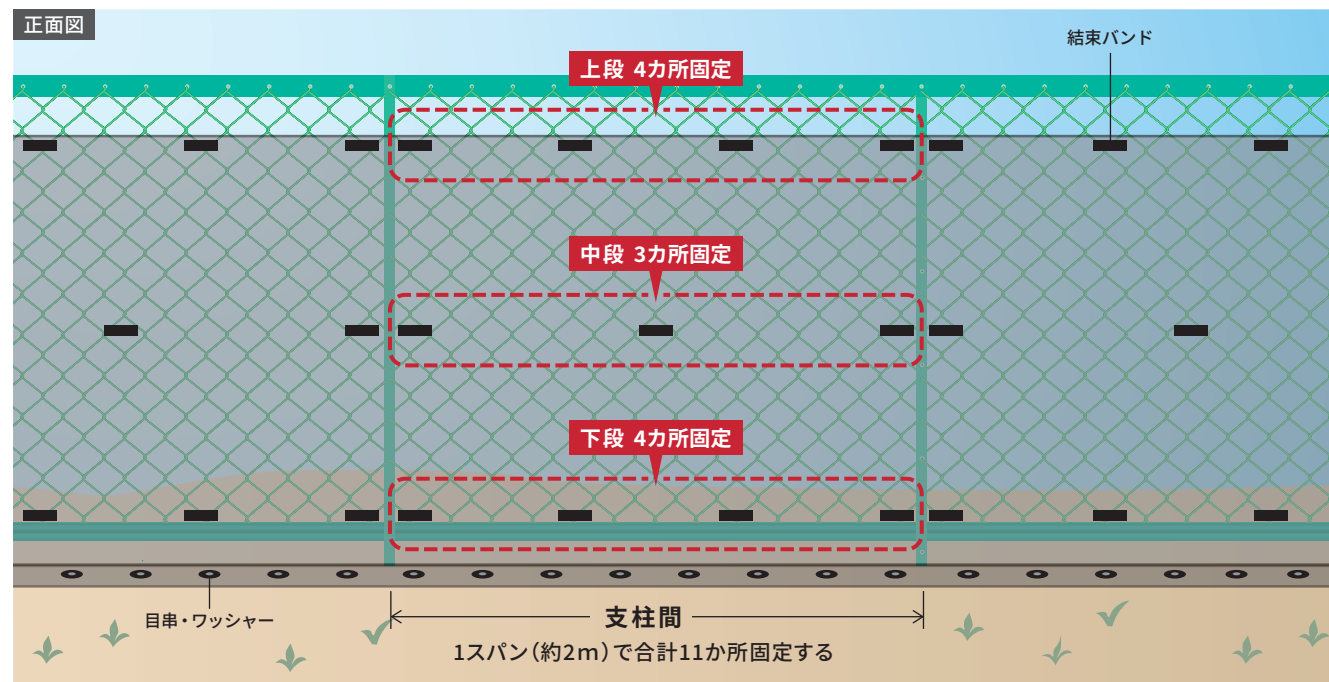


葛がバリオスネットに阻まれて溜まっている様子が確認できます。

POINT

「葛の登攀を抑制できる目合いでありながら、一定の視認性がある」というのもバリオスネットの大きな特長のひとつです。

バリオスネット ■ 標準設置図面



施工方法 (Construction Method)



【土間の場合】
ネットの裾を防草シートで上から押さえることで、ネット際まで葛が達しても這い出ることはありません。

【コンクリートの場合】
隙間が生じないようにコンクリートネイルを打設します。より効果的な固定のためにPEワッシャーを必ず併用してください。

POINT ●形状保持の特性のあるネットなので、施工場所に合わせた折り曲げも可能です。
●防草シートとの併用でさらなる抑制力が期待できます。

施工方法は動画でもご覧いただけます



バリオスネット ■ 施工事例

バリオスネットが葛の登攀を抑制している様子（施工後、一定期間経過）事例写真

現場実績増加中



緑石の立ち上がり・端部の雑草抑制



道路の緑石立ち上がり箇所



ガードレール柱脚地際 防草シート端部



端部・構造物周辺処理の画期的アイテム

イカ・スミ

現場で容易に成形が可能な為、施工性、適応性に優れています
緑石の立ち上がり箇所や防草シート端部から生える雑草を抑制します

施工場所 緑石等の立ち上がり箇所・防草シートの端部

特 長

- ✓ **雑草抑制** 収縮率が低く、硬化後に発生する隙間が生じにくい雑草をしっかりと抑制
- ✓ **施 工 性** 現場で容易に施工可能&特殊な技術は不要
- ✓ **固 定 力** モルタル充填よりも固定力抜群

材質	色
主剤：ウレタン 骨材：珪砂	●ブラック（施工時）※

※施工時は黒色ですが、多くは粉塵等でアスファルトに似た色に落ち着きます。



緑石の立ち上がり箇所や、防草シート敷設後のちょっとした隙間からの雑草処理は大変です。それらを埋めるのにモルタルを充填する場合がありますが、硬化後の収縮による隙間の発生が課題になることがあります。イカ・スミは収縮率が低いので隙間の雑草対策に最適です。施工が容易で、作業道具もセットで入っているためすぐに施工できます。

セット内容（繰り上がり量：約3ℓ）



専用
ウレタン
樹脂1kg



珪砂2.5kg×2袋



着色剤（黒）
100g/容量50ml



プライマー500g



左官ゴテ



ジラコヘラ

プラバケツ

取扱説明書



施工方法



施工箇所の雑草処理と清掃を済ませて養生したら、プライマーを薄く塗布します。塗りすぎると成形後のイカ・スミが垂れる原因になります。
*湿潤面の施工不可



専用ウレタン樹脂1kgと着色剤100gを混合します。セットのプラバケツを使う際は半分の量で混合して施工するのがベスト。ヘラでも混ぜますが攪拌用の工具を使うとよりスムーズです。



袋の中で珪砂をよく混ぜ、工程2の混合物に入れてしっかり攪拌します。工程2で半分の量で混合している場合は珪砂も半分の量にします。



左官ゴテを使ってしっかりと押さえ、左官仕上げをしていきます。しっかり傾斜を付けて施工します。



衝撃を与えないように養生し硬化させたら完成です。
目安：夏場（1～2日）、冬場（3～5日）
*現場条件により養生期間は前後します。

施工方法の動画は
こちらから！



採用事例動画は
こちらから！



◆施工事例

3
COLUMN

緑石の立ち上がり箇所の雑草について

緑石の立ち上がり箇所には土や粉塵等がたまりやすく、そのわずかな土からも雑草は生えてきます。草刈機では処理が困難で、手で抜くのも大変です。また、アスファルトの劣化要因にもなります。ここに土をたまりにくくすることが雑草対策・アスファルトの長寿命化のためにも重要です。



防根防竹シート

強くて太い根をシャットアウト

ROOT BLOCK

ルートブロック

施工から1年後

長期対策用

NETIS
KK-200026-A

施工場所

竹林・造成地・雨水貯留層周辺
根や地下茎の侵入を抑制したい箇所

現場実績増加中

抑制効果



地下茎・根

特長

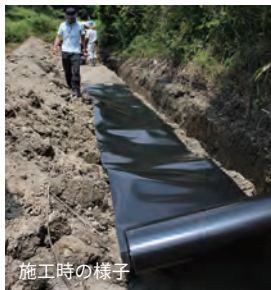
- ✔ 強くて柔軟
- ✔ 環境にやさしい
- ✔ アルミジョイント
- ✔ NETIS登録品

土圧、根圧に負けない固さと、施工性の良い柔軟性

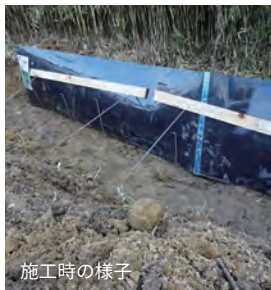
REACH®に登録された原材料を使用
※EU圏で人の健康や環境の保護のための化学物質管理規則

繋ぎ部にアルミジョイントを使用することでより精度の高い施工が可能

NETIS「KK-200026-A」 ルートブロック工法「地中内樹木根侵入防止工」



施工時の様子



施工時の様子



雨水貯留槽に施工中の様子

幅 (cm)	長さ (m)	厚さ (mm)	材質	色
60・100・200	10	1	高密度ポリエチレン	●ブラック

ROOT BLOCK専用アルミジョイント

ROOT BLOCK同士を固定する際にアルミジョイントを使用します。
均一の圧で固定できるので、土圧・根圧に負けません。

施工方法の動画
はこちらから！



POINT

ボルトとナットを使用して固定することにより、土圧やテープでシートを固定させるよりも確かな固定が期待できます。

4

COLUMN

竹の弊害と種類について

ROOT BLOCKは防根・防竹を目的としたシートです。農地改良や、施設造成のために新たに掘削などをして土地利用を行う際に、竹や植物の根による侵食が将来的に予想されます。

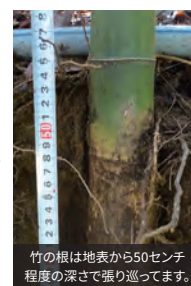
1 根の対策の必要性



土地利用の為にインフラ整備された場所には、放棄された竹林に隣接する土地がいくつも存在します。造成時にそれらの竹は伐根され取り除かれますが、隣接する竹林が拡大する可能性があります。土地改良後に侵入してくる竹や植物根の管理には大変な労力を要するため、事前の対策が必要となります。

2 竹の凄まじい生命力と根の特性

竹は成長力が非常に強く、ピーク時には一日で1m以上伸びることも。地表に出ている部分は上へ上へと伸びていき、地面の下の地下茎は横へ横へと伸びていきます。竹には「床下から畳を突き破るくらいの力がある」とも言われ、凄まじい生命力を持つ植物です。竹の根は横方向へ生長し、地上から浅い位置で根を広げます。地下茎の生長点は、他の生長点とぶつからないよう、避けあいながら伸びていく一方で、小石や他の樹木の地下茎に到達するとその生長点は腐り、そこで分岐していきます。竹の根は土中の障害物を回避する特性も持っています。ROOT BLOCKを使い、物理的に竹の地下茎の生長点に充てることで、根を特定のエリアから回避させることができます。薬剤を使わない物理的な対策なので、幅広い土地に使用することが可能です。



竹の根は地表から50センチ程度の深さで張り巡っています。

3 強い根をしっかりと防ぐ方法

従来の防根シートの接続方法は重ねるのみ、または、テープ接着が一般的です。ROOT BLOCKはシート同士をアルミジョイントで固定することを推奨しています。重ねるだけや、テープでの固定は設置時にずれたり、埃や雨等の水分で設置不良が起きやすくなります。しかし、アルミジョイントで固定することで、シートのずれを防止し、シート同士が強力に接合するため、隙間からの根の侵入も防ぎます。



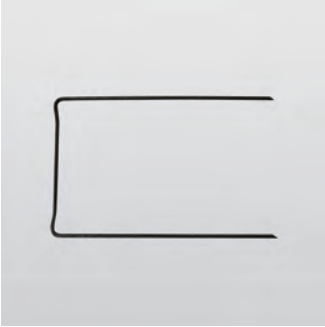
副資材一覧



U型目串
特長 U型形状のため、2本脚でしっかり固定
規格 入数

Φ4	150	200	250
	700	500	400

 (mm) (本/箱)
※各種小分けの50本/袋もあり



M型目串
特長 造園施設標準図集記載商品
規格 Φ4×250mm
入数 300本/箱



デカピン
特長 頭が平らなため打設しやすい、簡易施工向け
規格 Φ5×150mm
入数 500本/箱



サブアンカー
特長 土壌内に碎石等障害物がある現場向け
規格 Φ9×200mm
入数 200本/箱



異形鉄筋アンカー
特長 D10の太さと表面の凹凸で、抜群の固定力
規格 入数

D10	200	300	400
	200	100	100

 (mm) (本/袋)
備考 鉄道案件採用多数
200mm、300mmは受注生産品



硬質プラスチックピン
特長 埋設物の破損の恐れがある場合に使用
埋設用途でも使用可能
規格 L=150mm
入数 50本/袋



e-パテ
特長 端部やコンクリート部のひび割れ箇所、陥没箇所の簡易補修に最適
施工 基材(白)と硬化剤(黒)を1:1で混ぜ合わせる

防草シートの端部・重ね部の接着処理、防草シートとコンクリート部との接着に使用する接着剤



ボナタイトM-35RF-C 缶タイプ
規格 3kg缶、15kg缶



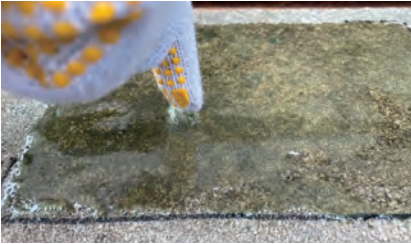
ボナタイトM-35RF-C カートリッジタイプ
規格 300mlカートリッジタイプ



DB 1690
規格 15kg缶



ディノグリップ
規格 16kg缶、15kgセット (5kg×3缶)



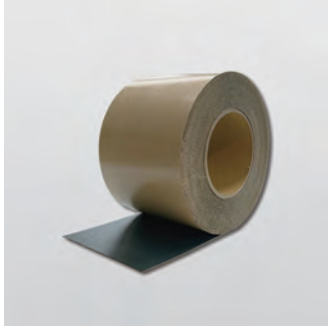
POINT
接着剤は塗布後すぐに貼り付けずに、少し時間をおいて貼り付けます。一般的には10分程度ですが、オープンタイムは外気温によって変動します。
目安は「表面に薄く塗膜が張って、触っても手に付かないけれど弾力がある状態」です。



PEワッシャー
特長 防草シートを固定する目串に使用する資材
規格 Φ60mm
入数 500枚/箱・50枚/袋



ドーム型ワッシャー
特長 裏面の隔壁構造で雑草の生長抑制とシートを押さえる力が向上
規格 Φ80mm・厚み12mm
入数 50枚/袋
備考 M型以外の目串とアンカーに対応



ボンドテープ VF450
規格 10cm×50m/巻
用途 防草シート用テープ
防草シートの重ね部や端部の処理に使用
シートの加工部の処理に最適



ボンドテープ VF450(100mmハーフカット)
特長 ビン打設をした上に使いやすい、10cm角のテープ
規格 10×10cm
入数 200枚/巻
備考 ドーム型ワッシャー使用時は不要



ヒータリングガン
特長 パワーマルチ工法に使用する熱融着機



ノズル
特長 パワーマルチ工法に使用する専用ノズル

5COLUMN

防草シートの副資材について

現場条件により内容や数量は変動しますが、**曝露平面施工の場合、ピン・目串は3〜4本/m²**が基本です。
ワッシャーも同数使用します。
KOMAシリーズを砂利下施工する場合は1〜2本/m²で仮止めをして砂利をのせます。
雑草はわずかな隙間からも突き抜けてくることがあるため、シート同士や縁石との重ねは接着剤やテープでしっかり接着してください。

標準副資材

■U型目串200

使用数：3〜4本/m²

+

■ドーム型ワッシャー **おすすめ**

■PEワッシャー

使用数：目串と同数

+

■ボナタイトM-35RF-C 缶タイプ **おすすめ**

緑化マルチフェルト・KOMA使用時、縁石との接着時に目安量：10cm幅×10mあたり500g

■テープボンドVF450

KOMA使用時に



挑戦と工夫を重ねた資材で 社会をより良くしたい

Good Material, Good Life.



業務用液体容器

業務用液体容器「BIB（バッグインボックス）」はプラスチック製容器と、それを保護する段ボール製「個装ケース」の組み合わせ容器です。使用前後はコンパクトで、同容量のハードボトルと比べ、樹脂量・廃棄量の削減にもつながります。食品から化学分野と、多種多様な液体でご利用いただいています。



物流資材・カバー

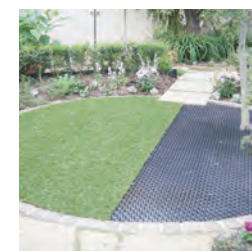
日本初のジュート製品メーカーとして創業し、商品を運搬・保管するための資材を提供してきました。荷崩れ防止資材、結束用の紐、樹脂原料や農産物用のバッグ、保管用カバーなどを取り揃えています。輸送コストダウン・通気性アップ・ストレッチフィルム使用量の削減など、ご希望の用途・条件に合わせた商品提案をいたします。



農業資材

織物メーカーとしての技術を活かし、ハウス内張りカーテンや被覆資材など、農業生産を助ける資材から、害虫のエリア内侵入防止・モニタリングといったIPM*のための資材を製造・販売しています。収量アップや農業生産における省力化・生産効率の向上をサポートします。

※IPM「総合的病害虫管理」-「Integrated Pest Management」とは、多角的な手法で『総合的』に病害虫の発生を管理・予防することで、化学農薬の使用量削減を目指します。害虫が侵入する前の『物理的防除』など様々な手法をバランスよく取り入れることにより、周辺環境への負荷軽減や化学農薬に適応した害虫（抵抗性害虫）の発生を抑えることにつながります。



土木資材

環境整備と景観保持のための資材をご提案します。防草シート、透水シート、コンクリートメンテナンス関連商品、エクステリア資材、緑化資材を取り扱っています。社会インフラの整備と景観向上に貢献するための商品と工法をご提案します。



商品の取り扱いについて

- 商品については説明書をよく読んでからご使用ください。
- 本来の用途以外にはご使用にならないでください。
- 記載内容は本資料作成時点での情報・データ他に基づいて作成しています。
- 記載のデータ等は保証値ではありません。カタログ表記は参考値として、品質保証書の数値と若干異なることもございます。
- 社内基準に則って製造していますが、風合いは若干異なる場合がございます。物性値に影響はございません。
- 施工に関しては、関連法規・条例他を遵守してご使用ください。
- 使用条件により、性能に大きな差が生じる場合がございますので、ご注意ください。

使用上、不明な点は弊社までお問い合わせください。

商品の改良・改善のため、仕様及び外観は予告なく変更することがございますのでご了承ください。

また、生産上の都合により予告なく生産中止となる場合がございます。

商品写真は撮影状況、印刷の関係上実際の色・材質感とは異なる場合がございますのでご了承ください。

廃棄に関しては、各自治体の定める分別方法に従ってください。



国土環境事業部

小泉製麻 ▶
WEBサイト



神戸本社 神戸市灘区新在家南町1丁目2番1号
TEL:078-841-9347 FAX:078-841-9349

東京支店 東京都新宿区市谷砂土原町2丁目7番15号
TEL:03-5227-5325 FAX:03-5227-5328

福岡事業所 福岡市博多区博多駅南1丁目11番27号 201号室

中部事業所 名古屋市中区村区佐古前町13番59号 2階 ルームA

北関東事業所 栃木県那須塩原市豊住町80番地18 102号

札幌事業所 札幌市中央区南1条西13丁目4番55号 2階H室

 / 小泉製麻チャンネル

小泉製麻チャンネルでは、動画で分かりやすくポイントや使用方法を解説しています。ぜひご覧ください。

